

平成 30 年度
小牧市社会福祉協議会
ボランティアセンター 事業報告書

社会福祉法人小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターの設置及び運営に関する規則
第1条 地域住民のボランティアに関する理解と関心を深めるとともに、ボランティア活動の育成援助と必要な連絡調整を行い、もって、社会福祉の推進を図るため本会にセンターを置く。

1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

15 事業

- (1) ボランティアセンター運営委員会
- (2) ボランティア連絡会
- (3) ボランティアリーダースクール
- (4) ボランティア勉強会
- (5) 地区ボランティア連絡会
- (6) ボランティア活動保険の加入促進
- (7) ボランティア活動助成金の交付
- (8) ボランティアルームの常時開設
- (9) 婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進
- (10) ジュニア奉仕団卒団生の活動
- (11) 災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練
- (12) 市総合防災訓練参加
- (13) 東日本大震災県外避難者支援
- (14) 東尾張ブロックボランティア集会
- (15) 他市町村ボランティア連絡協議会との交流会

2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

6 事業

- (1) ボランティア養成講座の開催
- (2) 養成講座の開講支援
- (3) ボランティア相談、情報提供、各種機材の貸し出し等
- (4) 土曜窓口の開設
- (5) ボランティア情報コーナー設置
- (6) ボランティア登録

3. 福祉教育活動の推進

4 事業

- (1) 福祉実践教室の開催
- (2) 「総合的な学習の時間」への協力
- (3) 中学生及び高校生福祉体験学習事業
- (4) 市役所新任職員研修協力

4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

5 事業

- (1) 福祉展の開催
- (2) ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出
- (3) ボランティアグループ一覧表の作成配布
- (4) インターネットでのボランティア情報の提供
- (5) 啓発活動支援

5. 人にやさしいまちづくりの実現

1 事業

- (1) 障がい者（児）スポーツレクリエーションのつどい

6. その他登録ボランティアに関係する事業

計 31 事業

1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

(1) ボランティアセンター運営委員会(年4回)

【目的】 ボランティアセンターのセンターの事業推進、機能充実、体制整備、ボランティア活動の円滑化を図るための業務についての協議を行う。

日 時	内 容	出席数
第1回 4月11日(水) 13時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度社会福祉協議会事業計画 ・ボランティアセンター事業 ・福祉実践教室 ・土曜窓口の開設 ・企業との連携 	11名
第2回 9月12日(水) 13時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・小牧市社会福祉大会顕彰候補者の推薦 ・中高生福祉体験学習文集編成 ・事業報告 ①ボランティア養成講座、勉強会 ②福祉展の進捗 ③新規登録グループ(1グループ)・さわやかタウン会 ④平成30年7月豪雨ボランティア ⑤福祉実践教室、担当教諭説明会 ⑥避難者交流会 ⑦こまき市民活動祭 ⑧善意銀行ボランティア交流会 ⑨小牧市総合防災訓練 ⑩企業からの依頼事項 ⑪国および県の表彰 	12名
第3回 10月3日(水) 13時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生福祉体験学習感想文発表者 ふれあいデイ 横井 春奈 2年 味岡中学校 竜陽園 佐藤 璃子 3年 篠岡中学校 オーネスト小牧台 藤本 晃平 2年 岩崎中学校 ・事業の報告 ①地区ボランティアのつどい ②ふれあい会食会 ③スポレク進捗状況 11/11開催 ④ココボラの活動状況 ⑤土曜窓口の様子 6月9日、8月11日 ⑥ボランティアセンターHP刷新、災害用ページ作成 ⑦議会質問 ・地域福祉計画・活動計画 	11名
第4回 平成31年 3月6日(水) 13時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業実施状況について報告 ①ボランティア勉強会 ②災害ボランティア支援センター ③県外避難者 個別訪問 ④東尾張ブロックボランティア集会 ⑤障がい者ガイドボランティア養成講座 ⑥相談窓口 ⑦福祉展 ⑧障がい者児スポレク ⑨第50回 小牧市社会福祉大会 ・平成31年度事業計画・年間予定 	12名

	①事業計画案全体について ②移送保険について ③ボランティア活動保険助成額の変更について ④土曜窓口の継続 ・今後のボランティアセンター事業について	
--	--	--

(2)ボランティア連絡会(グループ代表者会)(年2回)

【目的】ボランティア精神に基づいて、心豊かな住みよい地域社会の創造と会員相互の連絡と交流を図ることを目的とする。

①第1回ボランティア連絡会

【日時】4月18日(水)13時30分～

【場所】ふれあいセンター 大会議室

【出席数】70名

【内容】・ボランティア連絡会正副会長選出

- (1) 社会福祉協議会事業及び協力会費のお願い
- (2) ボランティアセンターからのお知らせ
- (3) 各種募集案内
- (4) 資料集

・グループ交流 議題『地区ボラ連絡会』

- ・北里地区では学校が参加し、資料作りにも協力的
- ・社協から助成金や施設の利用をしている恩返しとして、地区ボラを気持ちよく担うことが必要
- ・いろいろなボランティア活動がある。各地区でまずは、連絡会に行くこと。
- ・地域との繋がりきっかけとなる活動をするのが地区ボラ
- ・地区ボラ連絡会は、住民に一番身近な活動であるため、安全安心である事をもっとアピールしたい
- ・小牧市全体の6グループが連携できることを希望
- ・6地区のイベントの日程が同じ時期になる
- ・新しいボランティアが増えない。(ボランティアの高齢化)
- ・施設等でのボランティア活動が多く、地区ボラの係が少ない

②第2回ボランティア連絡会

【日 時】平成31年2月20日(水)13時30分～

【場 所】ふれあいセンター 大会議室

【出席数】70名

【内 容】第1部

- (1) 平成30年度事業実施状況について
各グループより活動発表
1 桜井声かけの会 2 点訳グループたんぽぽ
3 味岡地域リハビリたんぽぽの会 4 米野地区防犯パトロール
5 和太鼓 珀鼓 6 もこもこ 7 クリーン桜井
- (2) 平成31年度事業計画案について
- (3) 平成31年度ボランティア登録
ボランティア保険加入について
平成31年度の手続きについて
- (4) その他
第2部 ボランティア活動助成事業について

(3)ボランティアリーダースクール

【目 的】市内のボランティア活動の活性化を図るため、指導力のあるリーダーの育成・養成をめざす。

【開催日時】6月7日(木)13時30分～

【場 所】ふれあいセンター 大会議室

【参加対象】登録ボランティア会員 代表、役員

【参加者数】48人

【内 容】講師 社会福祉法人成春館 田原授産所
施設長 鎌田 博幸 氏「イライラ解消に役立つアンガーマネジメント」

(4)ボランティア勉強会

【目 的】より多くのボランティアに「ボランティア活動の意義や必要性」についての理解を深めていただくとともに、活動を続けることのモチベーションを高め、「ボランティア活動の活性化」を目的として開催する。

【参加対象】登録ボランティア 全員

第17弾【障がい】「見た目ではわからない！？～発達障がいを体感～」

【開催日時】8月9日(木)13時30分～15時30分頃

【参加者数】30名

- 【内 容】1. 「発達障がい児(者)の課題・親の思い」
パパママサポートあおぞら 副代表 平 有夏 氏
2. 「キャラバン隊公演」疑似体験を通して、発達障がいを理解。
講師 パパママサポートあおぞら

第18弾【保健関連】「何度でも学ぼう！普通救命講習」

【開催日時】①1月10日（木）9時00分～正午頃

②1月18日（金）13時30分～15時30分

【参加者数】①29名 ②31名

【内 容】心肺蘇生、AEDの取扱い、止血法などを、講話やビデオ、実技を交えた講習。（講習後、修了証を取得）

講師：小牧市消防署

(5)地区ボランティア連絡会

【目 的】本会は、ボランティア精神に基づいて、地区に在住する会員相互の交流と、地区の福祉の増進及び啓発をはかることを目的とします。

【人 数】地区ボランティア連絡員 284名

地区	南部	中部	西部	味岡	篠岡	北里	市外
所属人数	556	226	309	609	695	255	281
G数	46	37	44	69	49	39	

・実人数、延べ人数、所属人数表の自動生成計算表を作成し活用。

①第1回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会

【日 時】5月23日（水）13時30分～

【場 所】ふれあいセンター 視聴覚室

【出席数】21名

【内 容】平成30年度活動計画について（各地区ごと）、助成金申請書・計画書提出について、土曜日窓口の開設について、ボランティアリーダースクール、意見交流、「地域支え合い推進委員」の事業紹介、地域の様々な組織による活動と地区ボラの活動について

- ・味岡地区はふれあい会食会の参加者数がとても多いが、どのように声かけをしているのか。→民生委員の会議に出席し、声掛けをお願いしている。
- ・西部地区在住の方から、ふれあい会食会がとても楽しかったとの声を聴いた。
- ・南部地区のバス研修は、民間のバスを利用しているが、何かメリットはあるか。→参加費は高くなるが、日時や定員などの制約がなく融通が利く。
- ・講師のデータベースがあるとよい。
- ・サロンの送迎を企業に頼みたい場合、各自で相談してもいいか。
- ・ボランティアも積極的に地域協議会に参加した方がよい。お互いに情報が狭い。いい連携方法を考えてほしい。
- ・60代や70代がもっと地域と関わってもらえるようなアプローチが必要。団塊世代を地域活動やボランティア活動に誘うにはどうしたらいいのか。
- ・地域で課題を抱えている人を把握するための取り組みはあるか。
- ・生活に困っているため、お金を貸してほしいと言われたことがある。社協につないでもいいか。

②第2回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会

- 【日 時】平成31年3月5日(火)13時30分～
【場 所】ふれあいセンター 視聴覚室
【出席数】28名
【内 容】平成30年度の活動状況の報告・各地区から活動報告
・篠岡地区へ小学生の交流についての質問
・南部地区より シニアライフ講座の案内
平成31年度活動計画について
・市の大型バスの来年度の利用について
・地域協議会とボランティアの関係について

③活動助成金の交付

- 【金 額】6地区 合計 557,728円

④ふれあい会食会 ※2地区(小牧中部・味岡)実施

- 【目 的】地域の高齢者を対象として、アトラクション・食事などを楽しみながら参加者同士やボランティアとの交流を深める。
【助成金】190,000円(2地区合計)
【対象者数】190名(2地区合計)

(6)ボランティア活動保険の加入促進

- 【内 容】加入事務手続き・保険請求手続き、加入料補助、天災プラン(災害)加入手続き
【件 数】加入人数 3,437名(うち天災プラン 42名)、行事保険加入件数 23件
【金 額】加入補助額 433,400円
【備 考】活動保険請求手続き件数 5件
・移送ボランティア保険創設の協力をした。
・保険加入者計算表、重複加入者確認表を作成し人的ミスの削減を図った。

(7)ボランティア活動助成金の交付

- 【目 的】ボランティア活動の振興を図るために、自主的かつ継続的に行うボランティア活動をより促進し、活発化させ、活動の幅を広げることを目的としています。
【件 数】66グループ
【金 額】1,423,999円(合計)
【内 容】申請案内等事務手続き・決定通知・請求処理・入金処理
・予算を有効活用するための計算式を新たに開発した。
・請求書様式を変更し書類記入の手間を簡略化した。

【助成団体】

A	A1 あい心の窓 A3 傾聴ボランティア「こまき」 A7 ボランティア「まどか」	A2 カトレヤグループ A5 根っ子の会 A8 ボランティアあかり
B	B1 運転ボランティア B3 声のボランティア「かっこう」 B5 小牧市おもちゃ図書館きらら B7 手話サークル「おてだま」 B9 精神保健福祉ボランティアエーデルワイス B11 パパママサポートあおぞら B14 要約筆記 こまき	B2 ガイドヘルプ友の会 B4 ここばりこまき B6 サンデーボランティア B8 手話サークル「ふたば」 B10 点訳グループ「たんぼぼ」 B12 バリアフリー和太鼓サークル鼓っこ
C	C1 味噌地域リハビリたんぼぼの会 C4 小牧市食生活改善協議会 C6 こまき歯っ磨るテイスターズ	C3 オリーブ C5 小牧市女性の会野ぎくの会、 C7 篠岡リハビリ教室「ももの会」
D	D1 アラック！（アマチュア無線災害ボランティア小牧） D2 小牧災害ボランティアネットの会 D4 米野地区防犯パトロール	D3 小牧防災リーダー会 D5 多気交友会
E	E1 岩崎わかばコーラス E6 芸能シアターつげの会 E9 小牧歌笑会 E11 小牧マジッククラブ E15 東雲吟詠会 E18 藤唱会 E20 ボランティア一輪八重の会 E25 和太鼓 鼓珀	E5 芸能友輪会 E8 小牧愛唱会 E10 小牧ギター合奏団、 E13 しあわせの会 E17 中部音友会、 E19 フォスター合唱団 E24 和祝太鼓 E26 和楽桜会
F	F4 おはなしの森 F8 コアサポーター会 F13 小牧歴史ガイドボランティアたぶの木会 F23 誉高校インターアクトクラブ F25 マーブルの会 F22 もこもこ	F5 おりづる、 F9 高齢者疑似体験ボランティアグループ F24 誉高校地域ボランティア部 F26 コトトモ
G	G1 味噌地区シルバー奉仕団岩崎原友愛会 G6 小牧おもちゃ病院トイトイ G9 小牧西部地区婦人奉仕団 G11 篠岡地区婦人奉仕団 G13 桃1 おもいやり自動車	G2 一寸奉仕こまき、 G8 小牧熟年ボランティアクラブ G10 米野さわやか会、 G12 本庄台交通安全隊 GS1 さわやかタウン会・遊園の部

(8)ボランティアルームの常時開設

【内 容】 部屋・備品の管理、棚の貸出、
ボランティア用パソコンの設置 利用件数 30 件 利用延べ時間 1,526 分

(9) 婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進

婦人奉仕団

- 【目的】 住みよい地域づくりを推進していくうえでその根底にあるべき「やさしさ」や思いやりの心」が大切です。
この実現のため、地域内の婦人が組織的、自主的且つ永続的にボランティア活動を展開していくことで「心豊かな住みよい地域社会」を創造することを目的とする。

① 婦人奉仕団役員会

回	日時	場所	出席者	内容
第1回	6月1日(金) 13時30分～	ふれあいセンター 会議室2	7名	今年度の活動(花植、ふれあい会食会等)について
第2回	9月7日(金) 13時30分～	ふれあいセンター 会議室2	6名	市民まつり協力福祉展について
第3回	平成31年 6月1日(金) 13時30分～	ふれあいセンター 会議室2	5名	次年度の活動(内容・会議日程)について、情報交換

② ふれあい会食会 ※2地区(小牧西部・篠岡)実施

- 【目的】 地域の高齢者を対象として、アトラクション・食事などを楽しみながら参加者同士やボランティアとの交流を深める
- 【助成金】 151,000円(2地区合計)
- 【対象者数】 151名(2地区合計)

ジュニア奉仕団

- 【目的】 私たちは、市民憲章を生活信条として、社会の一員としての自覚をもち、明るい地域社会づくりをめざします。

① ジュニア奉仕団世話人会長会

回	日時	場所	出席者	内容
第1回	4月4日(水) 14時～	ふれあいセンター 会議室2	7名	30周年記念総会について(講師、パネルディスカッション、記念品、しおり等)
第2回	8月31日(水) 14時～	ふれあいセンター 会議室2	6名	市民まつり割り振りについて

② 世話人会・担当教諭合同会議

回	日時	場所	出席者	内容
第1回	4月20日(金) 15時30分～	ふれあいセンター 大会議室	32名	総会の最終確認(講師、各役割など)
第2回	31年2月22日 (金)15時30分 ～	ふれあいセンター 大会議室	33名	H30活動のまとめ、次年度手続きの説明、次年度総会について

③ジュニア奉仕団・世話人会合同役員会

日時	場所	出席者	内容
4月14日(土) 10時～	ふれあいセンター 大会議室	82名	総会の役割分担決定、交流会実施について

④ジュニア奉仕団総会(30周年記念総会)

日時	場所	出席者	内容
5月12日(土) 9時30分～12時	小牧市市民会館 大ホール	724名	H30計画発表、パネルディスカッション(コーディネーター:玉置 崇) 警察音楽隊(啓発・演奏)

⑤ジュニア奉仕団勉強会(交流会)

【目的】 団員がお互いに協力して人々の役に立つ奉仕活動を計画・実行し、明るい地域づくりをめざす。すでに行っている活動以外にも、様々なことを見聞できるよう勉強会を開催しこれからの活動に生かしていく。

【開催日時】 8月3日(金)10時～

【場所】 味岡市民センター 講堂

【参加者数】 94名

【内容】 他校の団員との交流(自己紹介、活動紹介、ゲーム等)

⑥ジュニア奉仕団活動

【内容】 街頭募金活動、清掃活動、施設訪問、愛のレター書き、児童館活動
各種行事の手伝いなど

【件数】 のべ294件(9校合計)

【人数】 のべ7,354名(9校合計)

シルバー奉仕団

【目的】 住みよい地域づくりを推進していくうえでその根底にあるべき「やさしさ」や思いやりの心」が大切です。

この実現のため、地域内の高年者が組織的、自主的且つ永続的にボランティア活動を展開していくことで「心豊かな住みよい地域社会」を創造することを目的とする。

○活動の継続を目指した支援

(10)ジュニア奉仕団卒団生の活動(ココボラ)

【目的】ボランティア活動に対して気持ちのある高校生・大学生が自発的に継続性をもってボランティア活動に参加できる土壌作り。

【内容】ココボラの知名度を上げるため、地域や行政からの依頼に対して幅広く協力を行った。

【人数】高校生 24名 大学生・一般 8名

【活動件数】120件、延べ241名

種類	活動内容	延べ回数	延べ人数
1	役員会	3	18
2	総括班	0	0
3	ココボラ便り	9	18
4	春企画班	0	0
5	定例会	5	27
6	施設	18	21
7	児童館	0	0
8	福祉展	13	42
9	寺子屋	5	7
10	駒来塾	28	30
11	ジュニア奉仕団	6	9
12	募金	1	4
13	避難者	3	11
14	歓迎会	1	0
15	スポレク	1	2
16	こども未来館	0	0
17	新図書館	2	5
18	ホームページ作成	0	0
19	その他依頼活動、単発の活動	25	47
	合計（重複含む）	120	241

(11)災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練

- 【目的】 災害時に、迅速かつ的確に災害ボランティア支援センターが開設・運営・閉鎖できる体制づくりを図るとともに、災害対応活動の情報交換及び災害ボランティア支援訓練を実施することにより、緊急時の対応に備える。
- 【開催日時】 平成31年1月27日(日)8時30分から12時
- 【場所】 ふれあいセンター 大会議室
- 【参加者数】 163名
- 【内容】 テーマ「みんなで、つながろう！ 防災・減災・支え合いの輪」
- 第1部 ボランティア支援センター立ち上げ訓練 伝達式
- 第2部 経験から学ぶ防災体制と対策
(1)小牧の防災体制 (2)小牧市社協の取り組み
- 第3部 災害時ボランティア訓練
A 災害ボランティア支援センターの運営訓練
B 災害ボランティアの活動訓練
①テント・トイレ設営 ②応急手当講習 ③炊き出し
④災害時の口腔ケア ⑤資機材の確認・整備・管理
⑥アマチュア無線 ⑦災害時のアレルギー配慮について
- 第4部 全体会 意見交流

(12)市総合防災訓練参加

市総合防災訓練において、災害ボランティア支援センターを設置・運営訓練を行う。

- 【開催日時】 8月26日(日)8時～12時
- 【場所】 篠岡中学校
- 【内容】 災害ボランティア支援センターの啓発、西日本豪雨募金・ボランティア情報提供
- 【対象】 小牧市立篠岡中学校区民

(13)東日本大震災県外避難者支援

ふれあいひろば小牧（避難者交流会）開催協力、避難世帯の戸別訪問、個別支援対応
愛知県被災者支援センター、市危機管理課、県外避難者、市民活動団体、ふれあいひろば小牧実行委員会等と協力し実施

①「ふれあいひろば小牧」の開催協力

- 【開催日時】 第17回：6月24日(日) 10時～15時
第18回：12月2日(日) 10時～15時
第19回：3月17日(日) 10時～15時
- 【場所】 ふれあいセンター 会議室3、視聴覚室、料理実習室、プレイルーム
- 【参加者数】 第17回：7世帯9名（大人7名、子ども2名）支援者19名 合計28名
第18回：4世帯5名（大人4名、子ども1名）支援者15名 合計20名
第19回：6世帯10名（大人6名、子ども4名）支援者14名 合計24名
- 【内容】 避難の理由に関係なく誰でも、自由に立ち寄ることができ、お茶を飲んだり、お話をしたりしながらゆったりとした時間を過ごす。
参加者、協力者との交流を通して人と人とのつながりや信頼関係を築き、生活上の不安や気持ちをはき出せる場づくり。
- 【準備日程】 6月19日(火)、7月17日(火)、11月27日(火)、1月8日(火)、3月12日(火)、3月19日(火)

【主催協力】 ふれあいひろば小牧実行委員会（小牧市への避難者(岩手県、福島県)、西部地区婦人奉仕団、マーブルの会、ココボラ、コープあいち、小牧市社会福祉協議会)、愛知県被災者支援センター、個人ボランティア

② 県外避難者宅の個別訪問

○ 広域避難者個別支援の実施に係る事前打ち合わせ

【日 時】 10月29日(月)14時～15時30分

【場 所】 小牧市役所本庁舎2階202

【内 容】 1. 支援センターの今年度の取り組み概要の説明
2. 小牧市で避難登録している方々の近況確認（住所変更、家族構成、これまでの引き継ぎ事項など）、12世帯30名
3. 個別支援が必要な世帯 2世帯4名
それぞれが置かれている状況を整理し、すでにある社会資源や利用しているサービスについて情報交換、今後必要な資源、サービス、対応について検討

【出席者】 愛知県防災局、愛知県被災者支援センター、市危機管理課、市保健センター、社協

○ 個別訪問協力

【日 時】 12月3日(月)10時～12時 1件(1世帯)

【場 所】 小牧市役所本庁舎2階202

【内 容】 生活状況の聞き取り訪問（避難者、愛知県防災局、愛知県被災者支援センター、市危機管理課、市保健センター、社協）

(14)東尾張ブロックボランティア集会

【目的】 近年、ボランティア活動は広く認知され、地域包括ケアシステムにおけるマンパワーとして注目されるなど、ボランティアへの期待はますます高まっている。

しかし一方では、活動内容の多様化・複雑化により、ボランティア自体が正しく認識・理解をされていない現状もある。

そこで、東尾張ブロック（瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市、豊明市、日進市、清須市、北名古屋市、長久手市、東郷町、豊山町の9市2町）のボランティア関係者が一堂に会し、交流や親睦を通じて情報交換を行うことにより、各市町でのボランティア活動が地域住民に正しく周知されるとともに、活動がより発展することをめざして集会を開催する。

【開催日時】 12月15日（土）午前10時～午後3時

【場所】 日進市民会館

【内容】 「つむぐ人 つなぐ人 きづく人」

【主催】 東尾張ブロックボランティア集会連絡会
東尾張ブロック9市2町社会福祉協議会

時 間	内 容
10:00～10:20	オープニング 協力 日進西中学校 吹奏楽部
10:30～10:40	開会式 主催者あいさつ （東尾張ブロックボランティア集会連絡会会長） 開催地社協あいさつ（日進市社会福祉協議会会長） 来賓祝辞（日進市長、日進市議会議長） 来賓紹介（愛知県社会福祉協議会 地域福祉副部長）
10:40～10:50	休憩・市町紹介コーナー見学
10:50～11:50	講演会 サンフェローズ 川元 照子 氏
11:50～12:00	移動・市町紹介コーナー見学
12:00～12:50	昼食
12:50～13:00	移動・市町紹介コーナー見学
13:00～14:20	交流会
14:20～14:30	休憩・市町紹介コーナー見学
14:30～14:55	エンディングアトラクション 津軽三味線 杉山 大祐 氏
14:55～15:00	閉会式 次期開催地あいさつ

(15)他市町村ボランティア連絡協議会との交流会

○今年度は実施せず。

2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

(1) ボランティア養成講座の開催

① 手話ボランティア養成講座(昼の部)

- 【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。
- 【開催日時】 5月9日(水)～7月25日(水) 9時30分～11時30分(全12回)
- 【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他
- 【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方
- 【参加者数】 3名
- 【講師】 講師：小牧市聴覚障害者福祉協会
協力ボランティア：手話サークル「おてだま」
- 【備考】 加入者数3名

② 手話ボランティア養成講座(夜の部)

- 【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。
- 【開催日時】 9月13日(木)～11月29日(木)18時30分～20時30分(全12回)
- 【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他
- 【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方
- 【参加者数】 9名
- 【講師】 講師：小牧市聴覚障害者福祉協会
協力ボランティア：手話サークル「ふたば」
- 【備考】 加入者数0名

③ 音訳(朗読) ボランティア養成講座

- 【目的】 視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報を音訳(朗読)するボランティアを養成します。
- 【開催日時】 5月9日(水)～7月11日(水) 9時30分～11時30分(全10回)
- 【場所】 ふれあいセンター 会議室2
- 【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方
- 【参加者数】 11名
- 【講師】 講師：芳川 正子氏
- 【備考】 加入者数9名

④ 点訳ボランティア養成講座

- 【目的】 視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報などを点字に訳する(点訳)ボランティアを養成します。
- 【開催日時】 5月18日(金)～7月20日(金) 9時30分～11時30分(全10回)
- 【場所】 ふれあいセンター 会議室2
- 【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方
- 【参加者数】

※受講希望者が開講の規定人数(5名以上)に達していなかったため、開講中止。
⇒自主開講として開催 2名参加 1名加入

⑤要約筆記ボランティア養成講座

【目的】聴覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、障がい者のコミュニケーション手段である要約筆記技術について学習します。

【開催日時】5月12日(土)～6月16日(土) 10時～12時(全6回)

【場所】ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

【参加者数】

※受講希望者が開講の規定人数(5名以上)に達していなかったため、開講中止。

⑥障がい者ガイドボランティア養成講座

【目的】視覚障がいや肢体不自由による日常生活の不便な状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者や車いす利用者の外出に必要な介助の仕方、ガイドヘルプ技術について学習する。

【開催日時】平成31年2月26日(火) 9時30分～15時30分
3月2日(土) 9時30分～12時

【参加者数】23名

【場所】小牧市ふれあいセンター 2階 視聴覚室

【対象】初めて受講し、講座修了後にボランティア活動に関心がある方

【講師】視覚障がいリハビリテーションワーカー 山本 英毅 氏
ガイドヘルプ友の会

【備考】加入者数8名

インターネット上での申し込みができるように整備し、広く募集した。

(2)養成講座の開講支援

【目的】ボランティアグループが、ボランティアの育成・ボランティア活動への参加のきっかけづくりを目的に、自主的に行う取り組みについて協力する。

【内容】広報活動や経費の一部等を支援

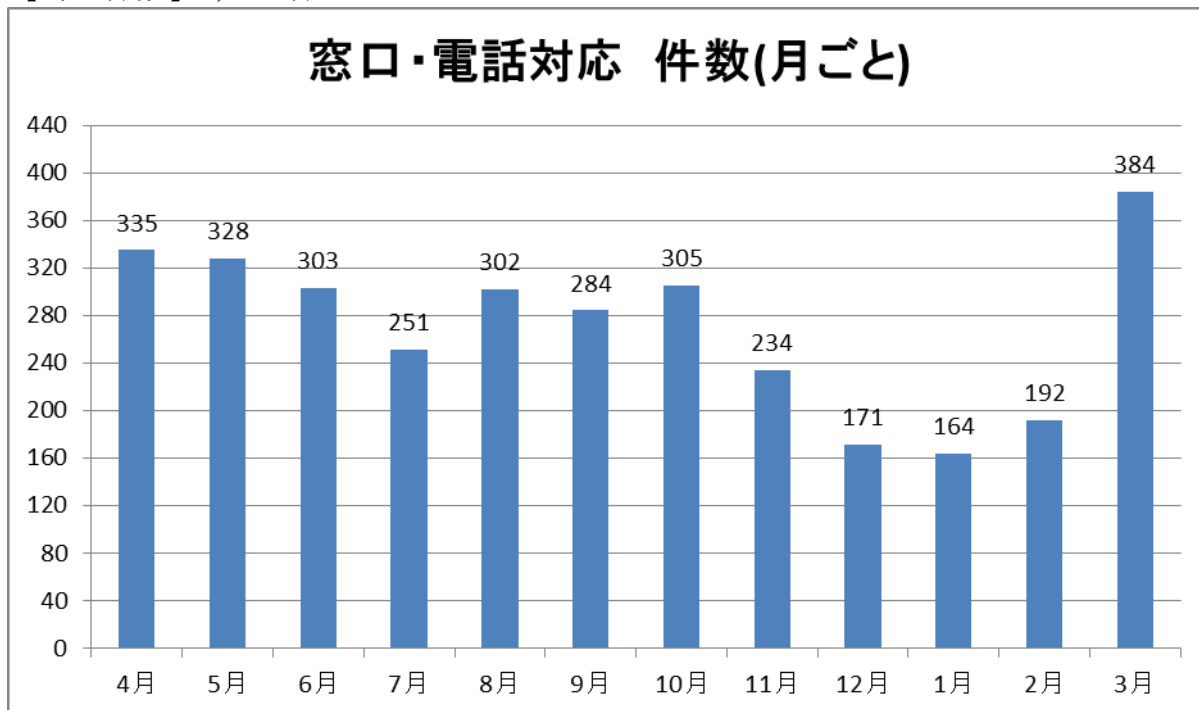
【実施】声のボランティア「かっこう」【体験】4月18日 8名参加 6名加入
点訳グループ「たんぼぼ」 【体験】4月20日 3名参加 1名加入
あい心の窓 【傾聴講座】7月26日 10名参加 3名加入

(3) ボランティア相談、情報提供、各種機材の貸し出し等

① ボランティア活動に関する相談（窓口、電話、メール、その他）

グループ運営に関する相談、新規立ち上げ相談、各活動に関する情報提供等
・窓口対応記録集計表を作成し、対応内容を記録、職員間で共有している。

【対応件数】 3,666 件



② ボランティア情報提供

- 登録グループ情報、市民活動情報、活動メニュー、その他活動に関する情報等
- 助成金情報
- ボランティア活動についての現状の話、こころ構え等

③ 各種機材の貸し出し等

ボランティア活動に必要な各種資機材の貸出

④ ボランティア派遣依頼

【件数】 47 件

⑤ ボランティア活動証明書の発行

【件数】 2 件

(4) 土曜相談窓口の開設

【対応内容】 会館予約、書類提出、活動相談

日にち	6月9日	8月11日	10月13日	12月8日	2月9日	3月9日
件数	10	6	3	7	2	6

(5) ボランティア情報コーナー設置

【内 容】 ボランティアに関する書籍や DVD、各種チラシ、ポスター、グループ情報ファイル、福島県の新聞 2 紙（週 2 回更新）、コルクボードでのボランティア情報の発信

(6) ボランティア登録

ボランティアグループ登録、個人ボランティア登録(H31. 3. 31)

分野	A	B	C	D	E	F	G	Jr 奉	個人 V	計
G 数	8	14	9	6	26	28	14	9		114
人数	225	338	186	229	382	780	791	928	98	3,957
男性	20	82	13	160	117	236	235			863
女性	205	256	173	69	265	544	556			2,068

- ・団体数集計表と差込み用データの自動生成計算表を作成し登録グループ数集計に活用。
- ・登録実人数、延べ人数等が算出できる計算表を作成し人数集計に活用。

3. 福祉教育活動の推進

(1)福祉実践教室の開催

【目的】 児童・生徒が障がい者や高齢者等との交流を通して、地域の福祉課題や生活課題に気づき日常的な実践活動へと広げ、「豊かな人間性」「共に生きる力」を育むことをねらいとする。

各小中学校へ出向き、ボランティアからの協力を得ながら開催。

【内容】 ・新たに福祉実践教室に認知症サポーター講座を導入した。

・福祉実践教室担当教諭説明会を開催した。

①担当教諭・ボランティア説明会

日 時	内 容
4月27日(金)15時30分～ ふれあいセンター 大会議室	福祉実践教室について ・開催趣旨、内容について、ねらい ・実施までの基本的な流れ ・事前の準備について ・当日について ・その他の福祉学習について ・ボランティアについて

【対象】 市内小中学校

【協力者】 高齢者疑似体験＝高齢者疑似体験ボランティアグループ

手話＝手話サークル「おてだま」

点訳＝点訳グループ「たんぽぽ」

要約筆記＝要約筆記こまき

車いす・アイマスク＝ガイドヘルプ友の会

認知症講座＝市内地域包括支援センター

【参加生徒】 小学校 13校 高校 2校 1,660名

【ボランティア】 251名

月 日	曜	学 校	講 座	児童数	児童数	ボラ数
6月8日	金	光ヶ丘小 5年	高齢者疑似体験	55	55	7
6月15日	金	村中小 5年	高齢者疑似体験	52	17	4
			車イス		17	3
			手話		18	3
9月21日	金	大城小 5年	手話	46	23	3
			点訳		23	3
10月3日	水	小牧原小 5年	車イス	111	22	3
			アイマスク		22	3
			要約筆記		22	3
			点訳		22	3
			認知症講座		23	3
10月10日	水	米野小 5年	車イス	170	20	3
			アイマスク		30	3
			高齢者疑似体験		30	6
			手話		30	3
			要約筆記		30	3
			点訳		30	3
10月12日	金	小牧小 5年	車イス	113	19	3
			アイマスク		19	3
			高齢者疑似体験		19	4

			要約筆記		19	3
			点訳		18	3
			認知症講座		19	3
10月17日	水	本庄小 5年	車イス	126	32	3
			アイマスク		32	3
			手話		31	3
			点訳		31	3
10月22日	月	一色小 5年	車イス	104	30	3
			高齢者疑似体験		30	6
			手話		22	3
			点訳		22	3
10月24日	水	篠岡小 5年	高齢者疑似体験	58	20	5
			手話		19	3
			点訳		19	3
10月26日	金	桃ヶ丘小 5年	車イス	91	20	3
			アイマスク		24	3
			高齢者疑似体験		21	5
			手話		26	3
10月30日	火	三ツ淵小 5年	車イス	53	14	3
			高齢者疑似体験		13	4
			手話		13	3
			認知症講座		13	3
11月2日	金	小木小 5年	アイマスク	61	20	3
			高齢者疑似体験		21	5
			手話		20	3
11月5日	月	小牧南高校 1年	車イス	160	23	3
			アイマスク		23	3
			高齢者疑似体験		23	5
			手話		23	3
			要約筆記		23	3
			点訳		22	3
			認知症講座		23	3
11月7日	水	大城小 5年	高齢者疑似体験	46	46	9
11月12日	月	小牧南高校 1年	車イス	160	23	3
			アイマスク		23	3
			高齢者疑似体験		23	5
			手話		23	3
			要約筆記		23	3
			点訳		22	3
			認知症講座		23	3
11月20日	火	小牧南小 4年	車イス	125	21	3
			アイマスク		21	3
			高齢者疑似体験		21	5
			手話		20	3
			要約筆記		21	3
			点訳		21	3
1月9日	水	誉高校 1年	アイマスク	73	24	3
			高齢者疑似体験		25	5
			手話		24	3
1月16日	水	誉高校 1年	アイマスク	56	19	3
			高齢者疑似体験		19	5
			手話		18	3

(2)「総合的な学習の時間」への協力 (施設見学・調べ学習等)

- 【目的】 学校独自の福祉学習の取り組みに関する相談や講師となるボランティア派遣の調整をします。
- 【内容】 各小中学校で、各テーマに基づき開催。ふれあいセンターの施設紹介、見学
- 【開催日時】 5月10日 村中小学校 52人 ふれあいセンター施設見学

(3)中学生及び高校生福祉体験学習事業 (7月～8月)

- 【目的】 社会福祉に対する理解と参加を促進するため、社会福祉施設等でボランティア活動の体験学習を実施することにより、青少年の健全育成と活力ある福祉社会の醸成に寄与するものとする。
- 【開催時期】 7月～8月 (夏休み期間中)
- 【参加対象】 市内の中学生及び高校生 91名
- 【内容】 担当教員説明会 5月9日(水)15時30分～
事前説明会 6月30日(土)13時30分～
2日間のボランティア体験実習の実施
体験文集の発行 (市福祉大会での発表)
- 【協力者】 市内27施設・ボランティア 5団体
愛厚ホーム小牧苑、ゆうあい、岩崎あいの郷、オーネスト桃花林オーネスト小牧台、ふれあいデイサービスセンター、岩崎デイサービスセンター、豊寿苑、こまきの森、デイサービスひかり、ハートランド小牧の杜、すずかけ共同作業所、いわぎき授産所、本庄授産所、サンフレンド、銀河、アザレア作業所、あさひ学園、竜陽園、結いの郷小牧、小牧白寿苑、花梨ふじしま、花梨ままはら、気ごころの家、幸の郷、小牧ワイナリー、サンビレッジ、ボランティア「まどか」、ふれあいサロン華陽会、たまり場じいばあ、たまり場 城山、小牧原南サロン いこいの家
- 【備考】 生徒の参加希望を自動で割り振るプログラムを制作し、希望施設・日時の調整を自動で行うことで、業務の削減を行った。

(4)市役所新任職員研修協力

- 【開催日時】 10月8日(木)、9日(金) 10時～17時
- 【内容】 市新任職員を対象に、ボランティアの協力のもと、高齢者疑似体験、認知症サポーター講座、障害者差別解消法、障がいのある方からの講話などを実施
- 【参加対象】 小牧市役所新任職員 36人

4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

(1)第 41 回福祉展の開催

【目 的】小牧市における「福祉活動」「ボランティア活動」の実情を広く市民の皆様
に紹介し、福祉についての関心と理解を深めていただくとともに、人と人
のふれあいの輪を広げる機会とする。

【開催日時】10月20日(土)・21日(日)10時～16時

【場 所】小牧市公民館

【内 容】ボランティア・福祉団体による展示コーナー、ボランティアグループによ
る体験コーナー、福祉施設によるバザー、ふれあいひろばステージ、小中
学生対象のLet's体験ほか

※市民まつり西エリアにバザーブース新規確保した。

【備 考】アンケート入力時に、音声入力を活用し、業務の効率化を図った。

<展示>

20日(土) ハートランド小牧の杜
小牧市手をつなぐ育成会
小牧市肢体不自由児者父母の会
小牧市婦人奉仕団
ボランティア「まどか」
ここばりこまき
パパママサポート あおそら
尾張北部権利擁護支援センター
小牧市内保健福祉施設団体連絡会 事業所紹介コーナー
小牧市社協登録ボランティアグループ紹介
21日(日) ふれあい・いきいきサロン

☆バザー

いわぎき授産所
本庄授産所
20日(土) すずかけ共同作業所
あいち清光会 (サンフレンド/銀河/サンビレッジ)
21日(日) アザレア作業所・本庄プラザ
20日(土) 小牧熟年ボランティアクラブ

☆体験

20日(土) 手話サークル「おてだま」	手話体験
21日(日) 手話サークル「ふたば」	
20日(土) マーブルの会	おもちゃ作り
21日(日) おもちゃ図書館きらら	
要約筆記O.H.P小牧	要約筆記体験
ガイドヘルプ友の会	アイマスク体験
21日(日) 高齢者疑似体験ボランティアグループ	高齢者疑似体験
20日(土) 声のボランティア「かつこう」	試聴・朗読体験
20日(土) 点訳グループ「たんぽぽ」	点訳体験
小牧防災リーダー会	家具固定体験・バルーンアート
20日(土) おりづる	おりがみ体験
21日(日) こまき歯つ磨るテイスターズ	災害時口腔ケア体験
ココボラ	手形アート『想い手』

☆ふれあいひろば関係

声のボランティア「かっこう」	司会
要約筆記 O.H.P 小牧	要約筆記
20日(土) 手話サークル「おてだま」	手話通訳
21日(日) 手話サークル「ふたば」	

☆その他

小牧市共同募金委員会	赤い羽根共同募金
ガイドヘルプ友の会	来場者の福祉展会場内介助
小牧市社会福祉協議会	体験スタンプラリー

☆ステージプログラム

1日目(10/20土)

10:00	唄って踊って民謡ショー	森民謡会
10:30	格好いい鳴子踊り見せます!	誉高校地域ボランティア部&本庄小わくわく土曜クラブ
11:00	よく見てね!楽しいマジック	小牧マジッククラブ
13:00	人形劇「おっぼのつり」	おはなしの森
13:30	さわやかに楽しく踊る	ボランティア一輪八重の会
14:00	知っています?シオン倶楽部	シオン倶楽部
14:30	★手話で楽しく!ドレミの歌♪♪	手話サークル「おてだま」

2日目(10/21日)

10:00	ワイワイ和太鼓演奏	和祝太鼓
10:30	紙芝居「聞こえないってどんなこと」	手話サークル「ふたば」
11:00	歌謡ショー(舞踊含む)	藤唱会
14:15	人形劇、大型絵本、紙芝居	もこもこ

【準備日程】福祉展運営委員会2回(運営委員27名)

	日時	人数	内容
第1回	8月1日(水) 13時30分~ 15時	21名	第41回福祉展開催要項について 会場のレイアウトについて 開催内容について Let's体験について ふれあいひろばステージについて 今後の日程・準備について 部会別打ち合わせ レイアウト全体確認
第2回	11月21日(水) 13時30分~ 14時20分	21名	協力者アンケート結果、Let's体験について

(2) ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出

- 【内 容】登録グループを紹介するため、活動紹介パネルを作成・貸出
持ち運び用縮小版を作成
- 【貸 出】3件 西部地区ボランティアのつどい、南部地区ボランティアのつどい
東尾張ブロックボランティア集会

(3) ボランティアグループ一覧表の作成・配布

- 【内 容】概要版、詳細版の2種類を作成し配布
- 【件 数】配布枚数 1,200部
- 【配 布 先】市民、市役所本庁舎情報コーナー、小牧市市民活動センター、介護展、福祉展、民生委員、市内保健福祉施設団体連絡会、図書館、市生涯学習課窓口、こまなびサロン窓口、地区ボランティアのつどい、ボランティア養成講座、シオン倶楽部 ほか

(4) インターネットでのボランティア情報の提供

- ①小牧市社会福祉協議会ホームページ【<http://www.k-net.or.jp/~shakyo/>】
ボランティアセンターホームページの刷新（民間無料ホームページサービスを活用）
・登録グループ一覧表、事業内容の紹介【<https://komakivc.jimdofree.com>】
- ②ブログ【<http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>】
- ボランティアセンター更新件数 10件
- グループからの掲載依頼
- 【件 数】0件

(5) 啓発活動支援

- ①社協だよりでのボランティアグループ紹介
「ココボラ便り」でのボランティアグループ紹介（ボランティア活動の取材）
- ・ボランティアグループからの掲載依頼に応じた情報発信の協力、グループ紹介。
 - ・ココボラだよりの作成
- 読者にボランティア活動の楽しさを伝え、ボランティアへの関心を高めてもらう。
小牧市で「きらきら」輝いているボランティアグループを取材し、読者に親しみを
持って読んでもらえる記事をつくる。
- 【件 数】4件 おじゃめの会こまき、オリーブ、声のボランティア「かつこう」、小
牧災害ボランティアネットの会
- ②グループ情報ファイルの設置
- 【内 容】全グループ分の活動情報ファイルを作成、一般向けに設置
- ③掲載協力団体の把握
- 企業、マスコミ、新聞店、その他情報発信媒体を持つ団体などに対し、登録グループが
自主的に情報発信できる様にするための協力体制の整備

5. 人にやさしいまちづくりの実現

障がい者(児)スポーツレクリエーションのつどい

【目的】市内に在住・在勤の障がい者（児）が一堂に会し、スポーツとレクリエーションを通じて相互の親睦を図るとともに、広く市民に対し障がい者福祉への理解と関心を深め、障がい者（児）の社会参加に寄与する機会とします。

【開催日時】11月11日(日) 10時～14時40分

【場所】パークアリーナ小牧 メインアリーナ

【参加者数】586名(参加者215名、職員・保護者167名、ボランティア204名)

【内容】テーマ「手をつなごう こまきの仲間 未来をめざして」
参加者が楽しく参加できる競技・レクリエーション（大玉ころがし、・たまいれ、パン食い競争、カローリング、魚釣りゲーム、アキュラシー、ボーリング、ラダーゲッター、みんなで踊ろう）

【参加対象】市内在住・在勤の障がい者（児）とその家族

【協力者】＜運営委員・実行委員＞

小牧市身体障害者福祉協会、小牧市肢体不自由児者父母の会、小牧市手をつなぐ育成会、いわざき授産所、すずかけ共同作業所アザレア作業所・本庄プラザ、小牧市ふれあいの家、本庄授産所ハートランド小牧の杜、サンフレンド・銀河・サンビレッジ、小牧市スポーツ推進委員連絡協議会、小牧市ボランティア連絡会

＜当日協力（競技、参加者介助など）＞20団体、個人ボランティア(16名)
サンデーボランティア、カトレヤグループ、小牧市おもちゃ図書館 きらら、篠岡リハビリ教室「ももの会」、誉高等学校、小牧高校雑草友の会、三菱重工グループ労連名誘地区本部、ガイドヘルプ友の会、マーブルの会、岩崎中 Jr 奉仕団、手話サークルふたば(手話通訳)、要約筆記 O. H. P 小牧、バリアフリー和太鼓サークル鼓っこ、ナナチャンホンポ、ココボラ、小牧南スポーツクラブ、小牧ディスククラブ、小牧市スポーツ推進委員連絡協議会、小牧原小学校ブラスバンド部、水仙会

【備考】参加者人数から、昼食等の発注数の自動計算表を作成し活用した。
アンケート入力時に、音声入力を活用し、業務の効率化を図った。

【準備日程】運営委員会・実行委員会を開催し、実施内容の検討

①運営委員会 2回

	日時	内容
第1回	6月21日(木) 13時30分～	自己紹介、正・副委員長の選出、開催要項と日程について、運営と役割分担について、実施内容について、その他(啓発方法について、新規事業所への声かけについて、一般参加者の受け皿について、横断幕の制作、ケガ対策)
第2回	10月31日(水) 13時30分～	プログラム、参加者状況、実行委員の役割について、競技内容等について、注意事項について、今後の準備日程について、次年度の開催日について

②実行委員会 7回

	日時	内容
第1回	7月10日(火) 18時～	運営委員長あいさつ、自己紹介、正・副委員長の選出、第42回開催と日程および運営について、運営委員会の開催内容報告
第2回	7月31日(火) 18時～	前回の振り返り、午前競技について、午後レクの内容・レイアウト決定、実行委員の役割分担(係)について、開閉会式について
第3回	8月21日(火) 18時～	前回の振り返り、午前競技について、午後レクについて、会場見学、待機場所、控え室決め、ゼッケンの枚数確認
第4回	9月11日(火) 18時～	前回の振り返り、開閉会式について、競技およびレク内容の確認
第5回	10月2日(火) 18時～	競技内容について、その他
第6回	10月23日(火) 18時～	参加状況について、ボランティアの参加状況について、実行委員の参加状況確認、各競技、午後レクについて
第7回	11月6日(火) 18時～	報告事項、確認事項、検討事項

③リハーサル・反省会

会議名	日時	内容
会場準備・リハーサル	11月10日(土) 13時30分～	会場準備、リハーサル
運営委員・実行委員合同反省会	12月4日(火) 18時～	スポレクのまとめ、アンケート結果報告、来年度開催日程の変更

6. その他登録ボランティアに関する事業

(1)社会福祉協議会事業

- ① 社会福祉協議会協力会費への協力
- ② 小牧市地域福祉計画・地域福祉活動計画に関する事業
- ③ 福祉映画を鑑賞する会 毎月第2日曜日
- ④ ふれあいいきいきサロン（高齢者、障がい者、子育て）
- ⑤ 小牧市社会福祉大会
- ⑥ ひとり暮らし高齢者交流会(11月)
- ⑦ 地域包括支援センター（認知症サポーター講座、徘徊模擬搜索訓練、地域支えあい会議 他）
- ⑧ 希望を叶え隊
- ⑨ ふれあいデイサービス、岩崎デイサービス、 外出企画等
- ⑩ デイサービスひかり ふれあいまつり
- ⑪ 市長を囲む福祉関係者懇談会 22 団体
- ⑫ 市バス利用調整 9 件

(2)共同募金事業

- ① 募金活動（赤い羽根共同募金、歳末助け合い運動） 他

(3)善意銀行事業

- ① 愛善連ボランティア交流会のつどい(小牧市)
事例発表 一寸奉仕こまき
- ② 善意のつどい (3月23日)
- ③ 特別支援学級生合同クリスマス会 (12月7日) 他

(4)各種表彰

① ボランティア活動功労者表彰(県知事表彰) 団体表彰
和祝太鼓

② 愛知県社会福祉協議会会長表彰、感謝状
表彰 北里ハーモニカクラブ
感謝状 南外山防犯推進クラブ

③ 小牧市青少年健全育成者表彰
・長田 稔公(味岡中ジュニア奉仕団世話人会)
・太田 恭子(岩崎中ジュニア奉仕団世話人会)
・田宮 美智代(岩崎中ジュニア奉仕団世話人会)

④ 小牧市社会福祉大会 社会福祉協議会会長表彰 47名、感謝状 13名、功労賞 6名
会長賞

	氏 名	ボランティア団体		氏 名	ボランティア団体
1	中嶋 美江子	カトレヤグループ	25	小川 弘美	北里ハーモニカクラブ
2	内藤 信子	カトレヤグループ	26	石黒 君子	芸能 友輪会
3	後藤 富紀子	カトレヤグループ	27	印東 とし子	芸能 友輪会
4	上原 克子	ふれあいサロン華陽会	28	長田 美枝子	芸能 友輪会
5	中嶋 恵津子	ボランティア「まどか」	29	藤田 安善	小牧歌笑会
6	船橋 佐和子	ガイドヘルプの友の会	30	伊藤 鈴子	小牧マジッククラブ
7	小澤 光子	ガイドヘルプの友の会	31	濱江 寿美子	ボランティア柿の木
8	尾本 玲子	ガイドヘルプの友の会	32	戸板 済子	ボランティア柿の木
9	波多野 智子	声のボランティア「かつこう」	33	山本 竹子	ボランティア柿の木
10	山口 美津代	声のボランティア「かつこう」	34	舟橋 ふじ子	民踊 豊富会
11	加藤 恵美子	声のボランティア「かつこう」	35	副島 洋子	おはなしの森
12	小林 幸子	味岡地域リハビリたんぼぼの会	36	加藤 有紀	おはなしの森
13	稲垣 京子	小牧市食生活改善協議会	37	福岡 ひさ代	おはなしの森
14	栗山 暢子	小牧市食生活改善協議会	38	岩下 道子	高齢者疑似体験ボランティアグループ
15	鈴木 奈美	小牧市食生活改善協議会	39	小林 登子	高齢者疑似体験ボランティアグループ
16	沖本 喜久江	小牧市女性の会 野ぎくの会	40	上田 みさよ	高齢者疑似体験ボランティアグループ
17	久野 伊志子	篠岡リハビリ教室「ももの会」	41	栗木 美江	小牧市更生保護女性会
18	今井 幸子	篠岡リハビリ教室「ももの会」	42	大村 芳子	小牧西部地区婦人奉仕団
19	兵頭 律子	篠岡リハビリ教室「ももの会」	43	鈴木 徳江	小牧西部地区婦人奉仕団
20	林 千代子	小牧防災リーダー会	44	秋田 幸代	小牧西部地区婦人奉仕団
21	大野 裕隆	多気交友会	45	大野 日出子	篠岡地区婦人奉仕団
22	青山 美千男	多気交友会	46	神戸 美栄子	篠岡地区婦人奉仕団
23	川瀬 邦夫	多気交友会	47	梅澤 計子	篠岡地区婦人奉仕団
24	加藤 雅子	北里ハーモニカクラブ			

感謝状

	氏 名	ボランティア団体		氏 名	ボランティア団体
1	加藤 加代子	おじゃめの会こまき	8	茂田 清子	民踊 豊富会
2	山田 菊江	おじゃめの会こまき	9	松本 老子	民踊 豊富会
3	神村 春美	おじゃめの会こまき	10	杉山 江利子	小牧中学校ジュニア奉仕団世話人会
4	下川 好文	小牧防災リーダー会	11	牧野 洋子	小牧中学校ジュニア奉仕団世話人会
5	高柳 康夫	小牧防災リーダー会	12	錦織 安基子	小牧中学校ジュニア奉仕団世話人会
6	青山 章	北里ハーモニカクラブ	13	瀧本 花子	米野さわやか会
7	清水 信義	東雲流吟詠会			

功労賞

	氏名	加盟団体		氏名	加盟団体
1	松浦 詩子	篠岡地区婦人奉仕団	4	石原 多加子	小牧市手をつなぐ育成会
2	長谷川 隆彦	小牧少年少女合唱団	5	杉浦 紀子	ガイドヘルプ友の会
3	古谷 順彦	小牧防災リーダー会	6	芳川 正子	声のボランティア「かつこう」

(5)研修会・講師派遣・参加協力依頼関連

①株式会社ダイフク 社員研修会

- 【開催日時】 10月4日(木)13時～15時30分
- 【場 所】 ダイフク小牧事業所
- 【内 容】 ブラインドセミナー (アイマスク体験)
- 【講 師】 小牧市視覚障害者友の会
ガイドヘルプ友の会

②出前講座

- 【開催日時】 2月12日(木)10時～10時45分
- 【場 所】 懐会館
- 【内 容】 何をしたらいいの?ボランティア
- 【人 数】 約20名

(6)その他

①ボランティアセンター職員体制

- 【職員人数】 正規1名、嘱託1名、臨時2名 計4名
- 【対応件数】 (職員1人当たり) 約102件/月 約4.9件/日

②委員の委嘱

小牧市こども・子育て会議	所長
小牧市献血推進協力会	所長
児童の放課後のあり方に関する検討部会	所長
小牧市民まつり実行委員会「市民会館部会」	所長
小牧市地域協議会推進市民会議	所長